



福島県立あさか開成高等学校

主な活動場所：福島県郡山市

主な取組① WITH (一緒に) ♥ Take Action!を合い言葉にした活動「ふくしまゼロカーボンへの挑戦!」



地球的課題であるカーボンニュートラル実現のため、課題を「自分事」として考え、行動しています。毎月17日(いいなの日)前後を「SDGs Day」として、一人ひとりが具体的に取り組むことができる行動を呼びかけたり、各委員会で取り組んでいるSDGs活動について、「SDGsアクション宣言」をしりすることで学校全体で取り組んでいます。環境学習で福島県はごみ排出量が全国ワースト2位と知り、サーキュラーエコノミーの重要性も痛感しました。いわき市の「オーガニックコットン圃場」での畑作業(種まき・除草・支柱立て・収穫)と「古着倉庫」での仕分け作業の手伝いをしています。そして、自分たちに何ができるか考え、学校でも「エシカル消費啓発活動」「子ども服回収」「オーガニックコットン栽培」や「ごみ減量のためのポスターや動画」「SDGs新聞・ポスター」の制作、「寄付つきクッキーの販売」も行っています。

「ファッションと環境問題」サーキュラーエコノミーを学ぶ



指1本でできる節電!呼びかけポスター



子ども服回収ポスター ザンビアの孤児院に寄付



ふくしまエシカルクッキー 「浜・中・会津」の魅力とおいしさを発信!!



主な取組② WITH (一緒に) ♥ 社会と協働するローカルSDGs実践 福島ならではの『山の学校』・『水環境保全活動』プロジェクト



『山の学校』ではNPO団体(障がい者就労支援事業所)と環境研究者、さらに企業や地域の方々と高校生と一緒に、よりよい社会について学んでいます。「山の農園」や「コミュン福島」を会場に、フィールドワークや講義により、里山や森林保全、気候変動などについて学び、「環境」「平和」や「働くこと」についてのグループディスカッションから対話的に学びを深めています。今年度は、「時に先生・時に生徒」をコンセプトに高校生が「防災・減災」についての授業を行い、震災の記憶と教訓を県内外の方に発信しています。『猪苗代湖水環境保全活動』では多様な人との協働により、福島県の宝である「猪苗代湖」の課題を解決していくことの重要性や魅力を発信していく必要性を実感しています。持続可能で豊かなふくしまの実現に向けて、みんなで一緒に活動しましょう! これからも様々な人との協働の中で、新しい価値を創造していきます。



「山の学校」高校生が先生
みんなで学びます



「山の学校」フィールドワーク
森林管理を学んでいます



「猪苗代湖水環境保全活動」
漂着水草回収



「水環境保全活動」環境ワークショップ
洗剤がいないエコたわし(指編み)

会員と連携可能な強み

会員と連携して取り組みたい課題

- ① 福島県の役に立ちたい!! 人や地域、社会貢献したい!! ボランティア精神が旺盛です。
- ② 1人からグループ、委員会、部活動、講座、クラス、学年、学校全体とニーズに対応できます。
(自分の足元からできることを活動しているのでマッチングできれば協働できます。)

福島県の魅力発見PR活動、地域の課題探究活動、地域のグローバル化に関する活動
みんなで「ふくしまの未来のために!」一緒に始めませんか。

〒963-8018 福島県郡山市桃見台15-1
【HP】 <https://asakakaisei-h.fcs.ed.jp/>
【TEL】 024-932-1714
【MAIL】 asakakaisei-h@fcs.ed.jp (担当: 目時)

